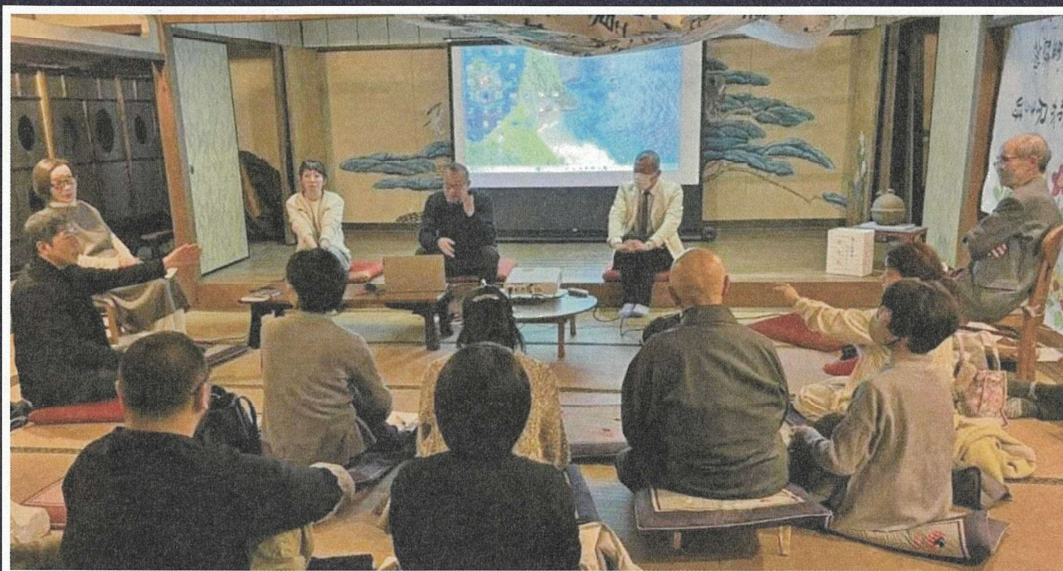


TSUNAGU

2026
9
vol.164



PICK UP 地域人文化学研究所



まだ見えないものを形にして、望む未来を自ら作って
みませんか？世界を変えるのもまずは足元からかも！！

とよたの**地域**・住んでいる人・土地の生活（**人文**）や**文化**に**化学**反応を促して面白いことを起こす実験の場＝研究所という意味で作った名前が「地域人文化学研究所」です。**寿々家再生プロジェクト**や**とよた世間遺産事業**など、地域の未来につながる新しい価値を生み出すための活動を展開しています。ただし、勝手に新しいことをするのではなく、その土地の成り立ちなどの「文脈」を読み解き、そこに沿って考えることや、地域の魅力を丁寧に掘り出し活用すること、そしてあくまで地域が主役となることを大切に活動しています。

Information

代表：天野博之

Mail :catalyst-r@live.jp



HP



Instagram



FaceBook

一緒に何かを仕出かして笑いあえる仲間を随時募集中です！
人が楽しめる何かを仕掛けたい方も気軽にご相談ください。



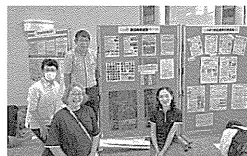


令和8年度 市役所展示を開催しました

市役所展示前期：6月8日～6月29日

【参加団体】

- こどものけんりフレンズ
- 豊田美術連盟
- うめつば広場実行委員会
- 特定非営利活動法人ゆめばレット
- みつわ会（トヨタ記念病院ボランティア）



市役所展示後期：6月29日～7月22日

【参加団体】

- 夢農人とよた
- 個性の強いこどもを地域で支える会
ディエフェスアルジャパン
- 自立のための道具の会・TFSR Japan
- 特定非営利活動法人アイリス
ソッカ
- Sokkaの会

豊田市役所南庁舎入口横スペース(庁舎連絡橋横)に登録団体活動PR展示を行いました。日頃の活動や想いが表現されており、各団体ならではの工夫にあふれた素敵な展示となっていました！

とよた市民活動センターが企業と団体のつながるきっかけを創出しました！

とよた市民活動センターの紹介を通じて、「新明工業株式会社」と登録団体の「一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構」がつながりました。同団体は「新明工業株式会社」の未来型ショールーム「SowZow」で活動を行い、交流が深まる中で協賛関係へと発展しています。



SowZow



◆一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構◆

ジュニアロボットチーム「豊田ジラソーレ」を運営！小中学生がチームを組み、製作をしたロボットで競技会へ出場しています



とよたのラリーキッズイベント開催

令和8年5月30日(土)にとよた市民活動センターで、「とよたのラリーキッズイベント」を行いました！！

とよたのラリーパートナー団体である、キッズプランナー、親子コミュケの会、アマチュア無線サポーターズ豊田が子ども向け体験ブースを開設し、約130人という多くの方が来場してくれました！

段ボールラリーカー乗車体験、ラリーカー工作や塗り絵、モース符号の装置「電鍵」の連打タイムラリーなど、様々な工夫を凝らした体験ができ、子どもはもちろんですが、童心に戻って楽しむ大人の姿が印象的でした。

段ボールラリーカーが楽しすぎて、降りようとしないうちの子がたくさんいました（笑）。

とよた市民活動センターでは、市民活動団体や企業などと共働で取り組むラリー機運醸成プロジェクト「豊田市民でつくる『とよたのラリー』」事業を進めています。ラリーの魅力を体感しながら、もっと気軽に、もっと楽しく、とよたのラリーを盛り上げていきましょう！！

2026.5.30(土) 13:00-16:00
とよた市民活動センター・交流コーナー
(T-FaceA館9F) 参加費 無料 申込あり

第2回 とよたのラリーキッズイベント

段ボールラリーカー工作・塗り絵
モース符号の装置「電鍵」の連打タイムラリー

ラリーカーの塗り絵

とよたのラリーの詳細はこちら

降りたくないよー

電鍵ファイターー！！

段ボールラリーカー

イベント後はパブリックビューイングで大盛り上がり！！

なんかつながる受付スタッフ日記(担当:なぼりん)



なぼりん…大学生の頃、学生団体「そとそと」で豊田市の魅力を発信。そのご縁から今も週3日ほど春日井市から豊田市へ通っています！マイブームは野菜づくりです。

今年もラリージャパンが無事に開催されましたね！なんつなでは、ラリーを盛り上げる活動をしている団体や企業へインタビューを行いました。

私が取材したのは須藤建設さん。道路や公園など、豊田市の社会インフラを支えている企業です。ラリーを盛り上げる取り組みとして、オリジナル塗り絵を制作。キッズプランナーさんと連携し、地域の子どもたちに色を塗ってもらい、その作品を工事現場の仮囲いに展示しました。取材では、建設業界ならではの悩みから、地域活動に込めた思いまで、普段なかなか聞くことのできないお話を伺えて、楽しかったです。取材レポートはとよた市民活動センター前の大型モニターでも投影しています。



取材レポート
はこちら



なんつなインスタ
はこちら

『詩と絵本の朗読』



ネバーランド

『視覚障がい者を手引き誘導する方法の講習会』



NPO-がいどボランティアとよたネットワーク

『音紡ぎ』



ライア☆ゆるる

『7カ国語で話そう』



ヒポファミリークラブ 豊田

『小さい石の展示会』



愛石クラブとよた

『てらこや探検隊』



豊田てらこや × 学生によるまちづくりの会

新規登録団体紹介

ハピコ

豊田市・みよし市を中心に活動するハピコ(里親会)は、昭和50年に発足しました。里親ならではの悩みや喜びを分かち合いながら支え合い、里子同士のつながりも大切にしています。里親家庭は決して特別な存在ではなく、地域の中で子どもを育てるあたたかな輪を広げています。



また、地域の皆さまの理解と協力を得ながら活動を続けています。

地域に幸せを届ける会

豊田市の調査では、家庭ごみの32%がまだ食べられる食品である一方、貧困率は5.4%、約4,000人の子どもが困難な状況にあります。私たちは食品ロスを減らし、必要とする方へ食品を届けるため活動を始めました。家庭内暴力や日本語が話せないことが原因で、仕事につけない方がいることを目の当たりにし、普通の生活ができるよう、食品・衣類・日用品を継続的に提供することで自立に向けた生活を地域で支えていきたいと思っています。



周辺案内図



編集・発行 とよた市民活動センター
(豊田市役所 地域活躍部 地域交流課)

開館時間 午前10時～午後10時
相談・問合せ 午前10時～午後5時15分
休館日 火曜日、年末年始

〒471-0026 豊田市若宮町1丁目57番地1
T-FACE A館 9階

☎ 0565-36-1730

☎ 0565-34-0015

✉ tec@city.toyota.aichi.jp

🌐 <https://www.toyota-shiminkatsudo.net>

